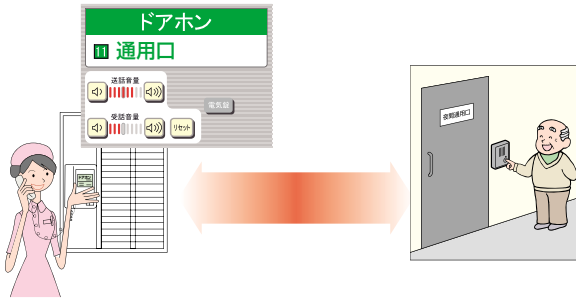
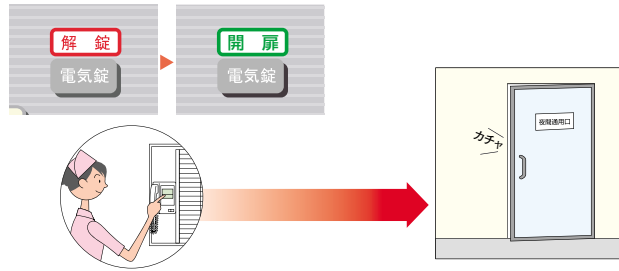


ドアホン連動、電気錠解錠機能

親機で来訪者を確認できます。
夜間通用口のドアホンからの呼出も受けられます。
不審者をシャットアウトし、院内の安全が保てます。



夜間通用口や徘徊病棟の出入口に電気錠を設置すれば、スタッフステーションから電気錠を解錠できます。扉を閉めれば自動的に施錠されます。親機のLCD画面では扉の開扉状態も確認する事もできます。



プライマリーナースング(呼出スライド機能)

1 担当看護師さんを一番最初に呼び出します



担当看護師さん
(チームB)

ハンディナース

2 担当看護師さんが対応できないとき



チームBの他の看護師さんを呼出

他の看護師さんを呼び出し。

3 看護チームも対応できないとき



内線機能

全局一斉、選局一斉、チーム単位、ルーム単位での放送に加えて担当の患者さんだけに放送することもできます。また、放送したくない患者さんを除いて一斉放送する選局カット一斉放送もできます。

生体情報モニタ連動

患者さんの急な体調の変化に対応できます。ハンディナースでも情報を受けることができます。



聴取機能

スタッフステーションの親機で複数の患者さんの様子を音声で確認できます。
(60局まで:オートスキャン方式)



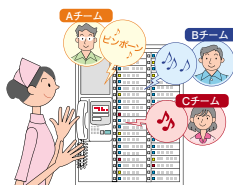
放送機能

親機のLCD画面のタッチ操作でハンディナースへの呼出・通話が可能です。また、ハンディナースからスタッフステーションへ連絡ができます。担当看護師さんだけを呼び出したり、担当チームの看護師さんを一斉に呼び出すこともできます。



呼出音設定

ナースコールの呼出音を患者さんごとに設定できます。他の患者さんと呼出音を変えることで対応がスムーズになります。またユニット単位でチーム別の呼出音を設定することもできます。



オートセンス機能

異常を音で自動感知し、看護師さんに知らせます。

自動感知
患者さんが大声を出すと、マイクが感知して呼び出します。

